



週報 青森県感染症発生情報 (2023年第42週)

I 第42週の発生動向 (2023/10/16~2023/10/22)

- インフルエンザについては、むつ保健所管内で**警報レベル**(基準値30)となりました。
- 咽頭結膜熱については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較して、かなり多い状況です。

II 第42週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況TOPページをご覧ください。

は警報、は注意報。「空欄」:患者報告無し。

	東青 (東地方+青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科	インフルエンザ	52	4.33	43	3.31	59	4.54	11	1.57	11	1.22	306	51.00	482	8.03	386
	新型コロナウイルス感染症*	19	1.58	11	0.85	44	3.38	19	2.71	27	3.00	43	7.17	163	2.72	-12
小児科	RSウイルス感染症															-2
	咽頭結膜熱	9	1.29			1	0.13			6	1.00			16	0.42	2
	A群溶血性レンガ球菌咽頭炎	9	1.29	3	0.38	10	1.25							22	0.58	-6
	感染性胃腸炎	7	1.00	17	2.13	21	2.63	6	1.20	7	1.17	2	0.50	60	1.58	9
	水痘	2	0.29					2	0.40					4	0.11	2
	手足口病	3	0.43	11	1.38	3	0.38	6	1.20					23	0.61	-7
	伝染性紅斑															0
	突発性発しん	2	0.29	2	0.25	1	0.13	1	0.20	1	0.17			7	0.18	3
	ヘルパンギーナ	1	0.14	1	0.13			1	0.20	3	0.50	1	0.25	7	0.18	-6
	流行性耳下腺炎															-1
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎					1	0.50							1	0.10	1
基幹	感染性胃腸炎(ロウウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎										5	5.00		5	0.83	4
	無菌性髄膜炎															0

※新型コロナウイルス感染症については、青森県庁ホームページ「新型コロナウイルス感染症について」をご覧ください。

(<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenko/hoken/covid19.html>)

また、新型コロナウイルス感染症の発生状況に関しては、保健衛生課 (TEL:017-734-9871) にお問い合わせください。

感染症の窓

インフルエンザ

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気です。普通の風邪と同じように喉の痛みや鼻水、咳などの症状がみられますが、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、倦怠感等の全身症状が比較的急速にあらわれるのが特徴です。お子さんや高齢の方、免疫力が低下している方では、重症化することがあります。

青森県では、第41週に県全体の定点当たり

報告数が流行開始の目安である1.00人/定点を上回りましたが、北海道・東北地区の他の自治体と比較すると、最も遅い結果となりました。(表)

インフルエンザの感染対策としては、新型コロナウイルス感染症に対する基本的な感染対策と同様に、『マスクの着用』、『手洗い等の手指衛生』、『換気』、『人と人との距離の確保』などが有効です。併せて、体の免疫力を高めるために、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取を心がけましょう。

また、インフルエンザに対してはワクチンがあり、感染後に発症する可能性を低減させる効果と発症した場合の重症化予防に有効とされていますので、かかりつけ医に相談の上、ワクチン接種を検討しましょう。

自治体名	第32週 8/7-8/13	第33週 8/14-8/20	第34週 8/21-8/27	第35週 8/28-9/3	第36週 9/4-9/10	第37週 9/11-9/17	第38週 9/18-9/24	第39週 9/25-10/1	第40週 10/2-10/8	第41週 10/9-10/15
北海道	0.21	0.42	0.58	1.43	1.55	1.79	1.40	2.09	3.78	4.89
青森県	0.20	0.15	0.20	0.30	0.68	0.38	0.33	0.48	0.78	1.60
岩手県	0.18	0.61	1.05	0.79	0.92	0.60	0.89	0.90	1.02	2.67
宮城県	0.30	0.60	1.22	3.98	7.34	8.56	5.53	5.55	5.95	7.00
秋田県	0.10	0.33	0.19	0.22	0.17	1.31	1.44	1.48	1.63	1.81
山形県	0.21	0.09	0.12	0.28	0.49	0.74	1.40	1.65	2.45	5.79
福島県	0.52	0.50	0.33	1.13	2.55	4.27	4.16	5.82	7.71	13.94

図 北海道・東北地区における流行開始の目安1.00人/定点を超過した時期の比較 (2023/2024 シーズン)

○詳しい情報はこちらをご覧ください。 [令和5年度インフルエンザQ&A \(厚生労働省HP\)](#)



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核(二類感染症) : 八戸市1人、上十三1人 (2023年計 : 86人)
- ・腸管出血性大腸菌感染症(三類感染症) : 上十三1人 (2023年計 : 19人)

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 県内インフルエンザ情報 (2023年第42週～)

- ・第42週の患者報告数は482人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは363人【A型 : 363人、B型 : 0人】でした。

保健所管内別報告数(人)

保健所名 \ 週	42	43	44	45	46	47	48	49
東地方+青森市	52							
弘前	43							
三戸地方+八戸市	59							
五所川原	11							
上十三	11							
むつ	306							
合計	482							

A型(迅速診断キットによる型別)(人)

保健所名 \ 週	42	43	44	45	46	47	48	49
東地方+青森市	52							
弘前	43							
三戸地方+八戸市	56							
五所川原	11							
上十三	11							
むつ	190							
合計	363							

B型(迅速診断キットによる型別)(人)

保健所名 \ 週	42	43	44	45	46	47	48	49
東地方+青森市								
弘前								
三戸地方+八戸市								
五所川原								
上十三								
むつ								
合計	0							

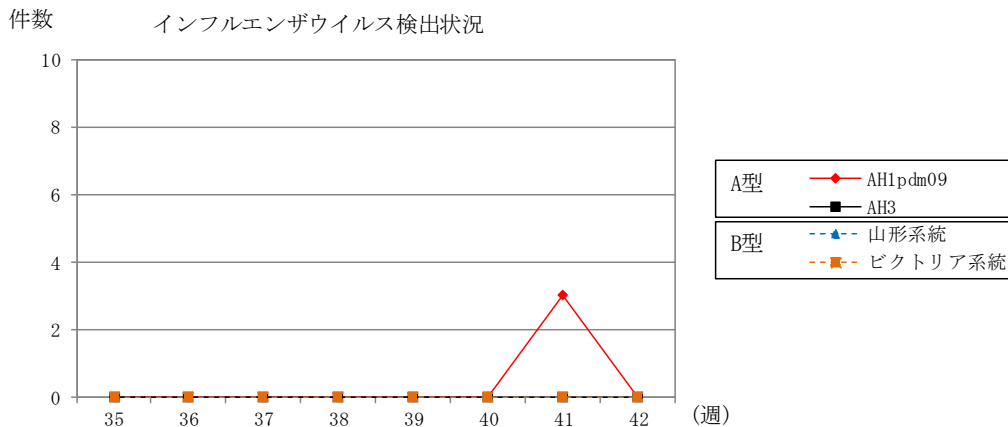
年齢区分別(人)

年齢区分 \ 週	42	43	44	45	46	47	48	49
～5ヶ月								
～11ヶ月	2							
1歳	2							
2歳	4							
3歳	3							
4歳	9							
5歳	15							
6歳	21							
7歳	21							
8歳	25							
9歳	33							
10～14歳	229							
15～19歳	30							
20～29歳	5							
30～39歳	14							
40～49歳	28							
50～59歳	22							
60～69歳	6							
70～79歳	8							
80歳以上	5							
合計	482							

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス	2023年								直近5週間 合計	2023/2024 シーズン 合計
	35週	36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週		
提出検体数	0	0	0	0	0	0	3	0	3	3
A型	AH1pdm09						3		3	3
	AH3								0	0
B型	山形系統								0	0
	ビクトリア系統								0	0
合計	0	0	0	0	0	0	3	0	3	3

注) 2023/2024シーズンは2023年第36週（9/4～9/10）～2024年第35週（8/26～9/1）



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2023年第39週～2023年第42週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
39	後天性免疫不全症候群1人 梅毒1人	劇症型溶血性レンサ球菌感染症2人	レジオネラ症1人 梅毒1人		腸管出血性大腸菌感染症1人 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人	
40	レジオネラ症1人 後天性免疫不全症候群1人				侵襲性肺炎球菌感染症1人	
41	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症2人				腸管出血性大腸菌感染症3人	
42					腸管出血性大腸菌感染症1人	

第40週に青森市保健所管内で後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）1名の届出がありましたので、追加しました。

VIII 結核(二類感染症)（2023年第39週～2023年第42週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
39			2			
40						
41	1					
42			1		1	

Ⅸ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2023年第1週～第41週までの累計）

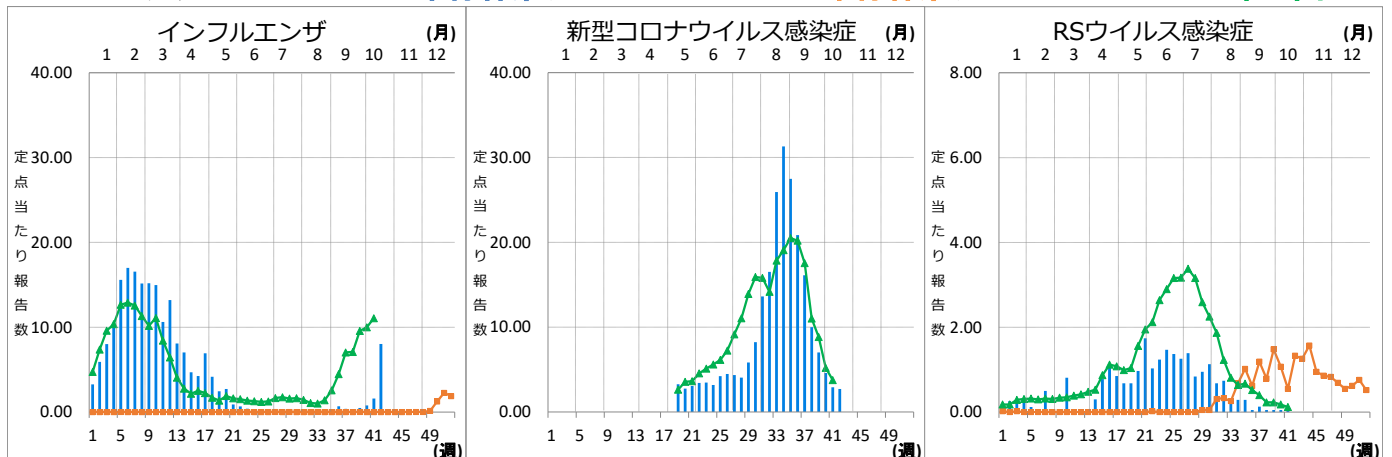
分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокス症	エムポックス
累積報告数	11064	2	31	3007	34	8	440	39	12	203
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	オウム病	回帰熱	コクシジオイデス症	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎
累積報告数	8	21	2	1	123	5	119	120	396	2
分類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ブルセラ症	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎
累積報告数	1	24	27	1805	37	397	192	1591	47	440
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒
累積報告数	9	123	653	719	35	446	13	1357	293	11852
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症			
累積報告数	133	83	98	751	11	25	12			

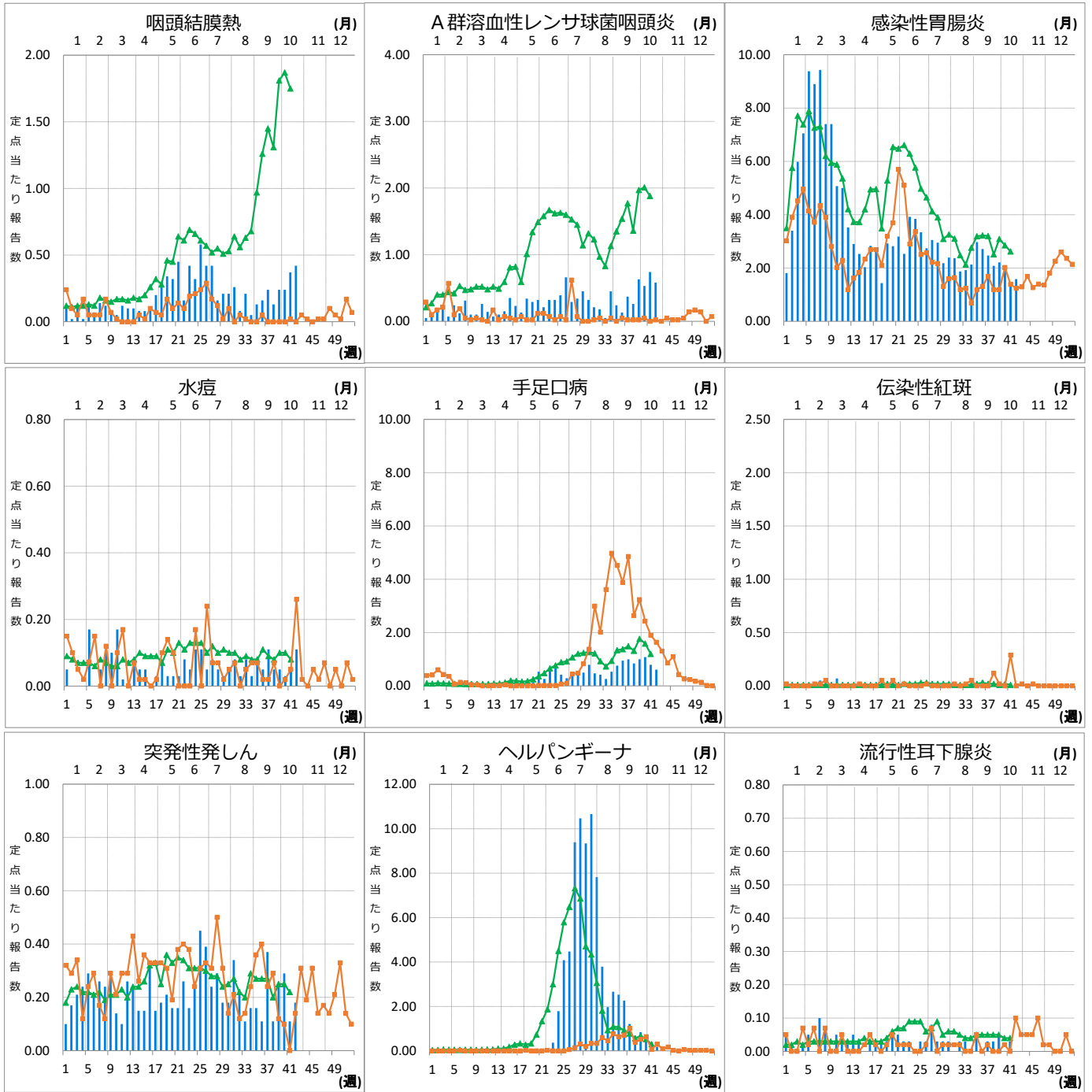
青森県（2023年第1週～第42週までの累計）

分類	二類	三類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病
累積報告数	86	19	2	8	11	1	2	24	1	3
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	
累積報告数	10	5	1	17	1	23	3	1	7	

Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2023年第42週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ■は2023年青森県、■は2022年青森県、▲は2023年全国





XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2023年第42週、ただし全国は前週)

グラフの説明 **■**は2023年青森県、**■**は2022年青森県、**▲**は2023年全国

